

6月 はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校だより

令和5年5月31日発行

白糸中学校区「目指す子ども像」

自ら学ぶ子・人とつながる子

心も体も鍛える子・ふるさとを愛する子

<https://shinmaizuru.maizuru.ed.jp>



居場所・つながり・やいがいを感じる学校に

校庭のアジサイがたくさんのつぼみを付け、色とりどりに装う準備をしています。1学期も折り返しの時期になりました。学習はもちろんのこと、係活動や委員会の活動など、子どもたちの日々の活動もそれぞれ進んでいます。今年も多くの子どもたちが、生活科や理科、生活単元の学習でそれぞれにタネや苗を植え、毎日せっせと水やりに励んでいます。「葉っぱが大きくなった。」「黄色い花が咲いた。」「ちっちゃい実ができてきた。」など、口々に話しながら世話をする様子が微笑ましいです。



5月26日(金)には、今年度の「なかよし班」の顔合わせを行いました。「なかよし班」では、1年生から6年生の子どもたちが23～25人の班を作り、6年生がリーダーとなって、遊びや遠足、運動会の応援、6年生を送る会など、一年を通して活動を行います。異年齢の児童とふれ合う機会を持ち、相互理解や親睦を深めるとともに、集団活動の中で、6年生のリーダーシップ、下級生のフォロワーシップを養うことをねらいとして、新舞鶴小学校で永年続けている活動です。



顔合わせでは、6月2日(金)のなかよし班遠足を前に、班のメンバーが集まり、まず、一人一人が自己紹介をしました。学年、組、名前だけでなく好きな食べ物やスポーツなど、自分のアピールしたいことをそれぞれが大きな声で発表しました。1年生も上級生に交じって堂々と自己紹介をしていました。中には、恥ずかしくて声が出にくい児童も見られましたが、そんな子の横にそっと立って、発表を促したり、一緒に発表したりする6年生の姿が見られ、温かい雰囲気が素敵でした。一人一人の居場所やお互いのつながりを感じられた瞬間でした。自己紹介が終わると、班のメンバーが楽しく過ごせるように6年生が準備したゲームを進め、和やかな中でなかよし班活動を終えることができました。6年生の中にも前に出ることが苦手に思う児童はいます。でも、なかよし班活動を進めるに当たって、「これまでの6年生がしてきたように頑張るんだ。」という気持ちで熱心に準備をし、本番を迎えています。6年生の姿をこれからも見守り、子どもたちがやりがいを感じ、より主体的で、積極的に取り組める活動にしていきたいと思っています。

6月は、「いじめ対策強化月間」の取り組みを行います。すべての子どもたちにアンケートをとり、一人一人と担任が面談を行って、日頃困っていることや不安に思うこと、さらにがんばっていることなどを聞いていきます。不安をできるだけ早期に解決し、自分も友達も大切にしようという指導をしていきます。また、6月には修学旅行や社会見学、保幼小連携活動などの行事や活動を計画しています。プールでの学習も始まります。皆が元気に安心してそれぞれの活動や学習に臨むことができますよう、お気づきの点がありましたら、ご連絡いただくとともに、今後とも、子どもたちの体調管理をお願いします。

校長 小森 昌子



5月26日(金)は授業参観・学級懇談会へのご参加、ありがとうございました。

日頃の子どもたちの活動を毎週、ホームページに上げています。時々ご覧ください。

本校ホームページは、右の二次元コードからアクセスしてください。(通信料がかかります。)

